

U-13 サッカーリーグ 2021 滋賀 要項

1. 主催 (公社) 滋賀県サッカー協会
2. 主管 (公社) 滋賀県サッカー協会 3種委員会
3. 期 日 2021年 9月 ~ 2022年 1月
4. 大会役員

委員長	半田 央人 (ラドソン滋賀U-15)
副委員長	奥野 高明 (菩提寺小学校)
	土川 晶夫 (MIO東近江)
	瀬古 正志 (日野中学校)
	西島 健介 (FC REPLO)
事務局	木下 英樹 (COLORS)
会計	福原 孝洋 (八幡西中)
競技委員長	卯田 貴之 (MIOびわこ滋賀U-15)
審判委員長	手島 剛也 (高穂中学校)
規律委員長	村田 弘法 (甲南中学校)
5. 参加資格
 - (公財) 日本サッカー協会に、第3種または女子の種別で加盟登録したチームであり、中体連加盟チームもしくは滋賀県クラブユース連盟に登録を承認されたチーム且つ、そのチームに登録された中学1年生の選手であること。
 - 会場準備等の協力及び審判の割り当てを果たせるチームであること。
 - 参加できる選手は、中学1年生に限るが、下記の条件にあう選手の出場を認める。
 - (1) (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きせずに本大会に参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代(小学校6年生)とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - 本大会には、同一登録チームから複数チームを出すことができる。ただし、1チームの人数は11名以上とする。また、複数参加する場合は、第4種年代の参加は認めない。
 - 複数参加するチームは、個別のチームとみなすため、監督はそれぞれにおくこと(監督は他チームとのコーチ兼任も認めない)
 - 複数参加するチームは、クラブ申請を行っていても第4種年代の選手を登録することができない。
 - 複数参加するチームは、監督会議にメンバー表を提出し3種の印鑑をついたメンバー表を使用すること。
 - 人数が11人に満たない場合、以下の条件で合同チームとして出場することができる。
 - ・ 合同チームの条件
 - (1) 足りないチームAから足りているチームBへ参加
 - (2) 足りない複数チームでの合同
 - 合同チームは、監督会議にメンバー表を提出し3種の印鑑をついたメンバー表を使用する。
6. 参加費 参加費なし
7. 競技方法
 - 2020-2021 (公財) 日本サッカー協会競技規則による
 - 試合時間は、50分(25-5-25)とする。その際、アディショナルタイムの表示は行う。1日2試合可。
 - ピッチサイズは90m×60mを目安とする。
(人工芝等ではゴールエリアのラインにゴールを設置や少年コートラインを利用する。)
 - リーグ戦の順位は、①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④多得点 ⑤少失点 ⑥直接対戦結果 ⑦抽選
 - 勝ち点(勝ち3点 引き分け1点 負け0点)
 - ベンチ入りは、交代選手9名までとし、監督・コーチ5名までとする。
 - 交代に関しては競技開始時に登録した選手の中から9回(交代1名分を1回とする)までの交

代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。但し、交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。

(例) 前半に3人同時に交代(3回)、後半に2人同時に交代(2回)した場合、交代の回数は2回ですが、この場合5回となる。

○警告を2度受けた選手は次の試合に出場できない。退場処分を受けた選手は、次の試合に出場できない。また、それ以降の試合については、大会規律委員会(大会役員会)において協議し決定する。

○試合開始時に7名以上揃っていない場合は、没収試合とし、結果は5-0とする。

○ユニフォームの確認は試合開始60分前とし、選手の確認は15分前に行う。

8. 審判について 主審は資格をもった大人(高校生以上)であること。副審は選手可とする。但し、監督が責任をもって審判のレクチャーをされた選手であること。

9. ユニフォームについて

- 1 第1条 本競技会に登録した1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。(2着以上の持参が好ましい。)
- 2 ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる(ビブス等も可)。なお、確認が必要と思われる場合は、監督会議にユニフォームをご持参ください。
- 3 ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- 4 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- 5 ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- 6 アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 7 アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 8 レプリカユニフォーム Jリーグ・海外チームなどのレプリカユニフォームは禁止する。
※合同チームについては、ビブスも可とする。

10. メンバー表 試合当日は、メンバー表を持参すること。(試合数×2部を本部に提出する)
登録の確認は、原則選手証で行うため、3種の確認印は必要としないが、複数参加するチームおよび合同チームは必要とする。
試合毎に申し送り用紙を提出すること。(記入はフルネームです)

11. 選手証 電子証明のカラーコピーか、登録選手一覧で選手証の提示を行う。電子証明のカラーコピー等を忘れた場合は、電子機器等で選手証の提示を行う。選手証が提示できない場合は、試合に出場できない。

選手証の忘れたために試合が成立しなかった時は、没収試合とし、結果は5-0とする。

登録選手一覧は、メンバー表の順番に並べておくこと

12. 参加チームの責任

- 会場準備・後始末は、該当するチームのスタッフと選手で行う。
- ゴミの後始末は、各チームで責任を持って行う。
- 指導者・保護者の方は、駐車のマナーや、会場使用のマナーを守ること。会場での飲酒は認めない。たばこの吸い殻は、必ず持って帰ること(喫煙可の場所)。違反があった場合は、役員会で協議し、処分を行う場合もある。(学校が会場の場合は、敷地内での喫煙は禁じる。)
- 会場担当チームは、当日の結果を必ずリーグ責任者へ報告すること。

13. 各リーグの1位は、1/29(土)BLBで行われる、優勝決定戦に出場する。
※リーグ戦において複数参加チームは、決定戦では1チームに再編成してもよい。
(複数参加チームの2チームがリーグ1位となり、1チームに再編成してリーグ戦に出場した場合、2位のチームを繰り上げることは行わない。)

14. 新型コロナウイルス感染対策

- ・健康チェックシート（監督会議にて配布します。）
選手・スタッフ・審判員は、健康チェックシートを試合当日持参する。
健康チェックシートが持参できなかったときは、試合への出場、会場への入場ができません。
健康チェックシートには、試合当日より2週間前からの体温の記入が必要です。毎日の体温の記録をおねがいします。
健康チェックシートは、大会参加者が未成年の場合は、チェックシートの下部に保護者による確認欄への記入が必要となります。
健康チェックシートの保管は、厳正な管理のもと各チームでお願いします。
(試合が終了し、帰宅後1か月間の保管をしてください)
- ・観戦者（保護者等）
グラウンド（施設・敷地・フェンス）の外からの観戦が基本となります。
会場により異なりますが、本部やチームベンチと逆側が観戦場所となることもあります。
観戦場所については、会場責任者の指示に従ってください。
観戦の際には、ソーシャルディスタンスを確保し、マスクの着用をお願いします。
声援についても、大きな声での声援は控えください。
- ・ベンチや荷物置き場
可能な範囲で広めに設定する。
可能であれば、ベンチのテントを2つにしたり、建物の影等を利用する
各チームが持ち込んだテントを使用することも可能とする
荷物置き場も同様に、可能な限り広く設定する
可能であれば、試合終了後にベンチやテントの消毒をする
- ・試合日程
試合間の時間を長めに設定し、1会場に多くのチームが集まらないようにする。
(第1試合と第2試合の時間を1～2時間あけて、チーム間の接触機会を減らすなど)
1日に1チーム2試合を行うときは、1会場に集まるチーム数を4チームまでとする。
- ・マスクの着用
原則として試合中とアップ中以外はマスクを着用する。但し、試合中であってもベンチに座る選手および指導者、スタッフはマスクを着用する。
試合中にチームスタッフがコートに向かってコーチングを行うときは、マスクを外しても良いがベンチ（テント内）での指示をするときは、マスクを着用すること。
- ・試合前後のセレモニー等
試合前後のセレモニーや礼、握手は行わない。メンバーチェック時にトスを行い、メンバーチェック終了後にコートへ入り、試合開始する。
- ・円陣、ハイタッチ等
円陣や得点時のハイタッチ等の身体接触による喜びの表現は控える。
- ・飲水等で使用するボトルについて
各選手が自分の専用のボトルを使用する。ボトルを他の選手と共有することはしない。
- ・感染症発生時の対応
保健所等⇔感染対策責任者（各チーム）⇔感染対策責任者（各リーグ・滋賀県3種委員会）⇔滋賀FA
(公的保健機関への報告⇒PCR検査⇒濃厚接触者確定のための周囲への感染拡大状況の情報収集、関係書類の提出等の対応⇒関係者の隔離対策等)
- ・参加再開時期の期間決定等
医療機関からのその後の対応の指示を最優先する。その情報から、チームとしての対応をリーグ運営担当へ連絡⇒3種役員会で審議し、滋賀県FAに報告し、指示を受けてその後の措置について各方面へ連絡を入れる。
※その他、詳細については、監督会議にて連絡します。

15. 監督会議 8月1日(日) 栗東ウイングプラザ 研修室E 18:30～19:30
参加チームは必ず1名出席すること。複数参加チームはメンバー表を持参すること。

16. 参加申し込み

7月22日(木)を締め切りとし、期日を過ぎた場合は、いかなる理由があろうとも参加を認めない。
下欄の参加申し込み記入の上、郵送もしくは、E-mailにて、事務局木下へ
※申し込み用紙の様式は滋賀県サッカー協会のHPよりダウンロードし利用できます。